



# えどがわボランティアセンターだより



出会い

ふれ合い

助け合い

令和8年4月発行  
第77号

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【発行】

公益財団法人えどがわボランティアセンター  
〒132-0031 江戸川区松島1-38-1 グリーンパレス  
電話:03-5662-7671 FAX:03-3653-0740

江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けてSDGsに積極的に取り組んでいます。

## ボランティア団体「日本語ふれあいひろば」の 代表 門田信雄さんにインタビュー



### 1 ボランティアを始めたきっかけ(ボランティアとの出会い)

2014年6月に退職した後、1年くらい何もせずにいたのですが、そのうち大学で勉強をしたいという気持ちになりました。その時、「広報えどがわ」に江戸川総合人生大学の学生募集記事を見つけ応募し2015年10月に入学しました。学科は国際コミュニティ学科でしたが、この学科を選んだ理由は仕事をしているときに海外の工場/支店の外国人スタッフとやり取りをすることが多くあり、これらの経験から外国人と交流したいと思っていただけです。人生大学の1年次の終わりに、学科長から「フィールドワークを行った上でレポートをまとめなさい」との指示があり、外国人と交流するというで「江戸川にほんご交流会B」に入会しました。そこで活動で日本語ボランティアの社会的意義を知ることになりました。その後2年次になった2017年4月に同学科の約20名で「日本語ふれあいひろば」を立ち上げ、現在代表を務めています。



門田信雄さん  
(ボランティアセンターにて)

### 2 「日本語ふれあいひろば」の活動

「日本語ふれあいひろば」でのボランティア活動は、毎週水曜日の午前と木曜日の夜に船堀コミュニティ会館で、在住外国人に日本語で日本語を教えています。学習者は午前は主婦層が中心で、夜は勤めている人が多いです。レベルも全く日本語が分からない人から、ある程度の能力はあるが日本語会話を更に高めたいという人までいる人が学習しています。運営はボランティアと学習者がマンツーマン方式で、その人のレベルと希望に応じたレッスンを行っています。ボランティアの経験に応じた学習者とのマッチングで、ボランティア参加へのハードルを低くしています。当会では日本語学習のほか日本の文化、伝統、生活ルール等を教えたり、茶話会、街歩きなども行っています。マンツーマン方式を維持することは双方の関係が継続できて運営は安定する一方、学習者が固定化して新しい人を受け入れることが難しくなってしまうという課題があります。



「日本語ふれあいひろば」の活動

### 3 その他の活動(「江戸川にほんごボランティア連絡会」等)

日本語を教えるボランティア団体の情報共有の場として「江戸川にほんごボランティア連絡会」(10団体)があり、2014年から代表を務めています。コロナ期にはそれぞれの団体の運営状況を知ることができ、自分たちの運営上の意思決定の参考になりましたし、現在でも非常に重要な機会ととらえています。もともと外国人に対する日本語教育について行政が一定の役割を果たすべきと考えていましたが、最近区に「多文化共生センター」が開設され、外国人区民へ向けた地域日本語教育に取り組み始めました。そしてその職員がこの連絡会に参加してくれるようになり、情報を共有できるようになってきたことも大変有意義なこととなっています。また、「江戸川総合人生大学同窓会ボランティア連絡会」の事務局である「世話人会」の代表も2019年から務めていて、ボランティア団体の活動支援や人生大学の在校生とボランティア団体を結びつけるという活動をしています。



茶話会

### 4 今後に向けて

私のボランティア活動の原点である「日本語ふれあいひろば」の活動をこれからも基本として、大切にしていきたいと考えています。しかし、日本語ボランティア団体にも課題は多く、それぞれのボランティア団体に人材不足、後継者不足等共通の課題があると感じています。多くの学習希望者がいるにも関わらず、受入れできていないという状況は連絡会のどの団体も共通の悩みと認識しています。現状は新しい学習者の受入れを断っている結果、会は安定して運営できていますが、それで良いのかと悩むところです。そのため、行政の関係部署と協力していくことは勿論ですが、我々も人材を確保したり運営の工夫をしたりすることにより、キャパシティを拡げる必要があると思っています。



仲間と街歩き(レインボーブリッジ)

問合せ先 (公財)えどがわボランティアセンター ☎03(5662)7671

## 令和8年度 ボランティアセンター事業紹介

興味のある講座を受講して、ボランティアへの一歩を踏み出してみませんか

### 【ボランティア講座(予定)】

- ボランティア入門講座(新規)
- 手話ボランティア養成講座(5～6月・1月)
- 音訳講座(10～11月)
- デージー録音図書製作講座(2月)
- 日本語ボランティア入門講座(5月・9月・2月)
- はじめての傾聴ボランティア講座(2月)

### 【夏のボランティア体験】

夏休み中に、図書館や熟年者施設などで、初心者でも気軽にできるボランティアを体験します。

### 【ボランティアフェスティバル】

ボランティア団体の交流と情報発信の場として、12月5日(土)にタワーホール船堀で開催します。



## 令和8年度 ボランティア保険・行事保険

加入  
受付中

### ボランティア保険

ボランティア保険とは、①ボランティア活動中の事故でボランティア本人がケガをした。②ボランティアが、ボランティア活動で他人に損害を与え、損害賠償の問題が生じた。①②の場合を補償する保険です。令和8年4月1日から新たな保険期間が始まります。

令和8年度のボランティア保険は、保険料に変更はありませんが、補償金額が変更されていますのでご確認ください。

※ボランティア保険は1人1口です。重複加入にならないようご注意ください。

※6名以上で加入する場合は必ず①氏名②住所③電話番号を記載した「加入者名簿」を3部お持ちください。

※ボランティアセンターに登録をしている団体に対して、保険料を助成します。令和8年度の助成金は、引き続き300円となります。例えば、基本コースAプラン350円に加入する場合は、1人あたり50円の自己負担となります。

### 行事保険

行事保険とは、国内で福祉活動やボランティア活動などを目的として、または、市民活動の一環として、非営利の団体が主催する行事の参加中に、①行事参加者が偶然な事故でケガをした場合の傷害補償、②行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害を与え、行事主催者が法律上の賠償責任を負った場合の賠償責任補償。①②の補償がセットになった保険です。「行事保険」及び「行事保険(当日参加対応型)」の加入手続きは、行事の1週間前までに終えるようお願いいたします。

また、申込みは一月単位でお願いします。(1枚の申込用紙で月をまたいでの申込みはできません)なお、令和8年度の行事保険は、保険料及び補償金額に変更はありません。

〈ボランティア保険・行事保険の詳しい問い合わせ先〉(有)東京福祉企画 03-3268-0910

## 江戸川区つながり広場に出展しました



2月8日に「公益財団法人東京都つながり創生財団」主催の江戸川区つながり広場に出展しました。ブースでは「出前ボランティア体験」事業の紹介を行いました。町会自治会の皆さまと直接お話ができる貴重な機会となりました。



「出前ボランティア体験」は小中学校等で障がいのある方のお話や車いす・ガイドヘルプ(視覚障がい体験)・手話の体験を行います。一緒にボランティアとしてご協力いただける方を募集しています。興味のある方はご連絡ください。

## 令和8年度 初心者のための手話ボランティア養成講座

聴覚障がい者の方の理解を目的としたボランティアを養成するための講座を開催します。

受講後は、聴覚障がい者の方とともに手話のボランティア活動に参加していただきます。

日時… 5月27日～6月24日の毎週水曜日

13時30分～15時30分(全5回)

会場… グリーンパレス集会室403

対象… 手話初心者で、本講座を初めて受講する18歳以上の方、受講後区内で手話ボランティアとして活動できる方、全ての回の講座に参加できる方

定員… 12人

講師… 江戸川区手話ボランティア団体所属の方

費用… 無料

申込み… 4月16日(木)9時から当センターへ電話で先着順。

出合い

ふれ合い

助け合い

## 保育園からお礼状が届けられました



ボランティア団体「布絵の会」(代表:吉崎俊子さん)が以前プレゼントした、“布絵”が古くなったので、保育園からの依頼で修理をしたところ、小松川おひさま保育園からこのようなかわいらしいお礼状が届きました。「布絵を直して戴きありがとうございました!!子ども達は何度も見て遊びながら楽しんでいました。お手玉も戴きありがとうございました。おままごとで使わせて頂いています」

小松川おひさま保育園 つくし組 たんぽぽ組 より



## ボランティア団体登録数

登録団体数:164団体

登録人数:3,452人

(令和8年2月末現在)



1月・2月分

●使用済み切手 受領:57件/34.1Kg

●寄付 2025クリスマスチャリティーコンサート  
実行委員会(代表:須賀妙子さん) 15,000円

ボランティアの振興に、有効に使わせていただきます

このページのお問い合わせ先

(公財)えどがわボランティアセンター Tel.03-5662-7671

ここでも  
ボランティア①

## “新春イベント”が開催されました



1月18日に文化スポーツプラザで、「新春」のイベントがありました。「フェルトのキーホルダーづくり」「羽子板・ベーゴマ遊び」「初笑い落語会」「かるたとり」「ポッチャ」などで参加した皆さんは一日楽しみました。



ここでも  
ボランティア②

## “たこ焼き”と“焼きそば”を作るイベントを開催



2月8日にグリーンパレスで、ボランティア団体の「えどがわArc19」(代表:中りつ子さん)が外国人学生を対象に、「たこ焼き」と「焼きそば」を作るイベントを開催しました。当日はブラジル、ロシア、アゼルバイジャン、タイ、中国の国々の方たちが8人参加しました。皆さんは今まで、たこ焼き、焼きそばを作ったことも、食べたこともないということで、初めての体験を楽しんでいました。



ここでも  
ボランティア③

## ボランティアによる留学生への 日本文化紹介イベントが開催されました



2月19日に源心庵で「江戸川アリスの会」(代表:長坂龍郎さん)と「江戸川総合人生大学こども見守りギッシュ隊」(代表:小柳恵子さん)のボランティア10人が「東方国際学院」(東葛西5丁目)の学生に対し、茶道の作法と南京玉すだれを披露しました。留学生たちとボランティアが交流し、楽しそうに日本の文化を体験していました。



ここでも  
ボランティア④

## 読み聞かせのボランティア団体と 韓国国学振興院の皆さんが交流



2月24日にグリーンパレスで、韓国国学振興院「美しい物語お婆さん」事業団の皆さんがボランティアで読み聞かせを行っている団体の代表の皆さんと交流しました。韓国には、紙芝居、布の絵本がないということで、ボランティアの方の日ごろの活動についての話を熱心に聞いていました。



問合せ先 (公財)えどがわボランティアセンター ☎03(5662)7671